

2 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入は、予算現額504億9,500万円に対し決算額499億2,524万円（執行率98.9%）で、5億6,975万円の減となっている。内訳をみると、収益的収入の8割弱を占める営業収益では、下水道使用料収入が予算に比べ4,310万円増加したが、一般会計負担金は主に雨水処理負担金の減により5億845万円減少した。なお、営業外収益については科目ごとに増減はあるものの、執行率98.7%で、予算に比べ1.3ポイントの低下となった。

収益的支出は、予算現額489億3,800万円に対し決算額464億9,095万円（執行率95.0%）となっている。差額24億4,704万円のうち、5,025万円が翌年度への繰越額で、不用額は残り23億9,678万円となっている。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入は、予算現額258億7,060万円に対し決算額221億6,860万円（執行率85.7%）で、37億199万円の減となっている。

資本的支出は、予算現額440億350万円に対し決算額394億7,968万円（執行率89.7%）となっている。差額45億2,382万円のうち、35億9,980万円が翌年度への繰越額で、不用額は残り9億2,402万円である。

資本的支出のうち建設改良費は、予算現額263億6,150万円に対し決算額219億1,684万円（執行率83.1%）となっており、主な内訳は次のとおりである。

・管路整備事業：104億6,401万円 【改築・更新】 老朽管対策（北17条東16丁目ほか下水道新設工事） 等 【浸水対策】 雨水拡充管（I-04230（平岸3条4丁目ほか）下水道新設工事） 等 【地震対策】 汚泥圧送管のループ化（菊水元町9条1丁目ほか下水道新設工事） 等
・ポンプ場施設整備事業：18億4,939万円 【改築・更新】 茨戸西部中継ポンプ場電気設備工事 等
・処理場施設整備事業：95億7,880万円 【改築・更新】 豊平川水再生プラザ第1処理施設反応タンク機械設備工事 等 【改築・更新】 西部スラッジセンター新1系焼却施設焼却機械設備工事 等

企業債償還金は、175億5,147万円で、資本的支出の44.5%を占めている。

資本的支出394億7,968万円の財源については、企業債157億9,977万円、国庫補助金5,700万円、国庫交付金42億6,342万円、一般会計補助金2億8,879万円及び負担金17億5,961万円で充当し、不足する額173億1,107万円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,937万円、減債積立金6億3,347万円、過年度分損益勘定留保資金等43億3,042万円及び当年度分損益勘定留保資金等123億1,779万円で補填されている。